

<今日の説教のポイント ルカによる福音書5章17～26節>

1 色んなことが気になるが、全ては一つのことを指し示している！

色んなことが気になる個所です。①ファリサイ派の人々と律法の教師たちの言動。②病人をイエス様の前に連れて来た人々の信仰を見て、イエス様が病人の病を癒されたこと。③「あなたの罪は赦された」と言うのと、「起きて歩け」と言うのとどちらが易しいか。実は、これら全ては一つのことを指し示しています。それは何かを見て行きましょう。

2 知っていると思う人ほど、イエス様の中に神を見られない！

人一倍聖書を研究していたファリサイ派の人々と律法の教師たちは、イエス様の「あなたの罪は赦された」という言葉に躓きました。「唯一の神を冒瀆している」と思ったのです。ということは、彼らはイエス様に神を見られなかった、あるいは、見ようとしなかったのです。私たち人間の謙虚さの欠けを思い知らされる出来事です。

3 信じる対象であるお方、イエス様をしっかりと知ることが大事！

中風の人の癒しの出来事は、イエス様を深く信じる人が来たら自動的に起こったのではなく、彼らを見られたイエス様がそうしようと思われ、言われたら、言われたことが起こったのです、歩けなかった人が歩けるようになったのです(ルカ5:13も。創世記一章と同じ)。信仰で一番大事なことは、信じる対象であるお方がどのようなお方であるか、信じるに足るお方かということです。ではイエス様は？ イエス様こそ真の神、信じるに足るお方です！

4 罪赦し、起きて歩けと言う権威をお持ちの方、イエス・キリスト！

「あなたの罪は赦された」(20, 23)と言うのと「起きて歩け」(23, 24)と言うのと、どちらが易いでしょうか？ 難しい問いですね。実は、これは同じことを語っているので、どちらとは言えないというのが答えです。その同じこととは何か？ イエス様は神様だけが持つ「権威」(24)を持たれている、ということです。だから、どちらも言えるし、どちらもその通りになるし、なったのです。ということは、「罪の赦し」とは何なのでしょう？ 罪の赦しとは、イエス様において神様と出会えたことを覚えて、その神様の方を向いて生きていくなら、「起きて、重荷(床)も担ぎながら歩いて行けるようになる」ということなのです！